

## 2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月30日

上場会社名	株式会社ユタカ技研	上場取引所	東
コード番号	7229	URL	<a href="https://www.yutakagiken.co.jp/">https://www.yutakagiken.co.jp/</a>
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	白石 直己
問合せ先責任者	(役職名) 経理部長	(氏名)	清水 克訓
四半期報告書提出予定日	2021年8月6日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	49,443	47.6	3,019	—	3,192	—	1,915	—	1,335	—	1,973	—
2021年3月期第1四半期	33,508	△24.4	△356	—	△722	—	△1,747	—	△1,873	—	△1,138	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	90.06	—
2021年3月期第1四半期	△126.37	—

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	198,459	87,106	76,900	38.7	5,189.55
2021年3月期	189,178	85,763	76,028	40.2	5,130.72

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	0.00	—	36.00	36.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	36.00	—	40.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	193,000	0.9	8,800	141.7	8,800	129.3	5,100	—	4,100	—	276.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 1社 (社名) アラバマ・カルマン・ユ  
タカ・テクノロジーズ・  
リミテッド・ライアビリ  
ティ・カンパニー

(注) 詳細は9ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	14,820,000株	2021年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,824株	2021年3月期	1,824株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	14,818,176株	2021年3月期1Q	14,818,224株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、国内では新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み経済が正常化へと向かう中、輸出の増加傾向を背景に製造業は回復基調となっています。自動車販売台数においても、半導体不足の影響による減産などの影響があるものの底堅く推移しています。一方、海外では、米国・中国経済の回復傾向が続いており、自動車販売台数においても増加基調となっていますが、一部新興国においては不安定な状況が続いています。世界的な半導体不足や資源価格の高騰などが懸念され、先行きは未だ不透明な状況です。

この様な環境の中、当社グループは、半導体不足に伴う顧客からの受注減はあったものの、新型コロナウイルス感染症からの回復による顧客からの受注増があり、当第1四半期連結累計期間の売上収益は、494億4千3百万円(前年同期比47.6%増)、営業利益30億1千9百万円(前年同期は営業損失3億5千6百万円)、税引前四半期利益31億9千2百万円(前年同期は税引前四半期損失7億2千2百万円)、四半期利益19億1千5百万円(前年同期は四半期損失17億4千7百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期利益13億3千5百万円(前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失18億7千3百万円)となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (日本)

半導体供給不足に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増や海外からの収入増、更には前期での固定資産減損損失計上に伴い償却費負担が減少したことにより、売上収益92億1千6百万円(前年同期比12.8%増)、営業損失2億8千5百万円(前年同期は営業損失10億円)となりました。

#### (北米)

半導体供給不足に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増に加えて、要員施策等の体質改善効果により、売上収益87億1千3百万円(前年同期比114.2%増)、営業損失1億2千8百万円(前年同期は営業損失7億5千2百万円)となりました。

#### (アジア)

半導体供給不足に伴う顧客からの受注減影響はあるものの、新型コロナウイルス感染症からの回復に伴う顧客からの受注増により、売上収益51億1千9百万円(前年同期比177.9%増)、営業利益9千7百万円(前年同期は営業損失8億9千2百万円)となりました。

#### (中国)

顧客からの受注増による増収効果があり、売上収益291億3千5百万円(前年同期比27.9%増)、営業利益27億9千2百万円(前年同期比11.9%増)となりました。

#### (その他)

顧客からの受注増による増収効果があり、売上収益は17億4千3百万円(前年同期比326.6%増)、営業利益5億3千8百万円(前年同期は営業損失1億7千4百万円)となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、現金及び現金同等物の減少がありましたが、棚卸資産や営業債権及びその他の債権の増加により、前連結会計年度末に比べ92億8千1百万円増加し、1,984億5千9百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務や借入金等の増加により、前連結会計年度末に比べ79億3千8百万円増加し、1,113億5千4百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金や非支配持分の増加により、前連結会計年度末に比べ13億4千2百万円増加し、871億6百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、250億1百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は49億5千1百万円(前年同期比23.6%減)となりました。これは主に営業債務及びその他の債務の増加や税引前四半期利益、減価償却費及び償却費による収入がありましたが、棚卸資産や営業債権及びその他の債権の増加による支出が上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は14億3千5百万円(前年同期比27.6%増)となりました。これは主に新機種投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は8億4千2百万円(前年同期は87億4千5百万円の獲得)となりました。これは主に借入金の純増額による収入がありましたが、配当金の支出額等が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期連結業績予想につきましては、2021年5月11日の「2021年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは1米ドル109円としております。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2021年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	34,054	26,805
営業債権及びその他の債権	64,622	73,100
棚卸資産	25,772	35,642
その他の流動資産	5,014	3,912
流動資産合計	129,463	139,459
非流動資産		
有形固定資産	54,484	53,591
無形資産	771	738
退職給付に係る資産	1,322	1,346
繰延税金資産	1,834	2,067
その他の非流動資産	1,305	1,258
非流動資産合計	59,715	59,000
資産合計	189,178	198,459
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	82,029	89,630
借入金	8,157	9,528
未払法人所得税等	2,176	2,348
引当金	1,476	1,485
その他の流動負債	3,617	2,582
流動負債合計	97,454	105,574
非流動負債		
借入金	2,170	2,051
退職給付に係る負債	2,031	1,988
繰延税金負債	244	258
その他の非流動負債	1,516	1,482
非流動負債合計	5,961	5,780
負債合計	103,415	111,354
資本		
資本金	1,754	1,754
利益剰余金	75,126	75,927
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	△849	△778
親会社の所有者に帰属する持分合計	76,028	76,900
非支配持分	9,735	10,206
資本合計	85,763	87,106
負債及び資本合計	189,178	198,459

## (2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益	33,508	49,443
売上原価	30,093	43,242
売上総利益	3,415	6,202
販売費及び一般管理費	3,794	3,835
その他の収益	60	708
その他の費用	37	55
営業利益 (△は損失)	△356	3,019
金融収益	117	191
金融費用	484	19
税引前四半期利益 (△は損失)	△722	3,192
法人所得税費用	1,025	1,277
四半期利益 (△は損失)	△1,747	1,915
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	△1	△1
純損益に振替えられることのない項目合計	△1	△1
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	609	59
純損益に振替えられることのある項目合計	609	59
その他の包括利益 (税引後) 合計	609	59
四半期包括利益	△1,138	1,973
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	△1,873	1,335
非支配持分	126	580
四半期利益 (△は損失)	△1,747	1,915
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△1,425	1,405
非支配持分	287	568
四半期包括利益	△1,138	1,973
1 株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属) 基本的1株当たり四半期利益 (円) (△は損失)	△126.37	90.06

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2020年4月1日残高	1,754	8	76,480	△3	10	
四半期利益(△は損失)			△1,873			
その他の包括利益					△0	
四半期包括利益	—	—	△1,873	—	△0	
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—	—	
2020年6月30日残高	1,754	8	74,074	△3	9	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			親会社の所有者 に帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素					
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計				
2020年4月1日残高	△3,472	△3,463	74,777	9,580	84,357	
四半期利益(△は損失)		—	△1,873	126	△1,747	
その他の包括利益	448	448	448	161	609	
四半期包括利益	448	448	△1,425	287	△1,138	
配当金		—	△533	△574	△1,107	
所有者との取引等合計	—	—	△533	△574	△1,107	
2020年6月30日残高	△3,024	△3,015	72,819	9,293	82,112	



(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の 資本の 構成要素 その他の包括利益 を通じて公正価値 で測定する金融 資産の純変動
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		
2021年4月1日残高	1,754	—	75,126	△3		10
四半期利益 (△は損失)			1,335			
その他の包括利益						△0
四半期包括利益	—	—	1,335	—		△0
配当金			△533			
所有者との取引等合計	—	—	△533	—		—
2021年6月30日残高	1,754	—	75,927	△3		9

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者 に帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	その他の 資本の構成 要素合計			
2021年4月1日残高	△859	△849	76,028	9,735	85,763
四半期利益 (△は損失)		—	1,335	580	1,915
その他の包括利益	71	71	71	△12	59
四半期包括利益	71	71	1,405	568	1,973
配当金		—	△533	△97	△631
所有者との取引等合計	—	—	△533	△97	△631
2021年6月30日残高	△788	△778	76,900	10,206	87,106

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	△722	3,192
減価償却費及び償却費	2,075	1,993
金融収益及び金融費用 (△は益)	△62	△67
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△10,594	△8,157
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△992	△9,641
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	4,633	8,847
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14	△44
その他	△470	240
小計	△6,146	△3,636
利息の受取額	120	85
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△54	△14
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△397	△1,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	△6,476	△4,951
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	18	121
有形固定資産の取得による支出	△1,049	△1,665
有形固定資産の売却による収入	13	132
無形資産の取得による支出	△108	△25
投資有価証券の売却による収入	1	—
貸付金の回収による収入	—	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,125	△1,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	10,008	1,322
リース負債の返済による支出	△179	△149
長期借入金の返済による支出	△208	△128
配当金の支出額	△525	△519
非支配持分への配当金の支出額	△350	△1,368
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,745	△842
現金及び現金同等物に係る換算差額	443	107
現金及び現金同等物の増加額	1,588	△7,120
現金及び現金同等物の期首残高	22,843	32,121
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,431	25,001

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の連結子会社であったアラバマ・カルマン・ユタカ・テクノロジーズ・リミテッド・ライアビリティ・カンパニーは、2021年4月1日付で当社の連結子会社であるカーディントン・ユタカ・テクノロジーズ・インコーポレーテッドを存続会社、アラバマ・カルマン・ユタカ・テクノロジーズ・リミテッド・ライアビリティ・カンパニーを消滅会社とした吸収合併を行いました。この結果、当第1四半期連結会計期間末における連結子会社数は14社となりました。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社及び当社の子会社においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪(排気系部品、駆動系部品、その他)

## 2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

当社グループの前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	5,274	4,003	1,519	22,444	269	33,508	—	33,508
セグメント間の内部 売上収益	2,897	66	323	329	139	3,754	△3,754	—
計	8,170	4,069	1,842	22,772	408	37,262	△3,754	33,508
営業利益(△は損失)	△1,000	△752	△892	2,494	△174	△324	△32	△356
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	117
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	484
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△722

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。  
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。  
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期 連結財務諸 表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	5,842	8,686	4,491	28,779	1,644	49,443	—	49,443
セグメント間の内部 売上収益	3,374	27	628	356	98	4,483	△4,483	—
計	9,216	8,713	5,119	29,135	1,743	53,926	△4,483	49,443
営業利益(△は損失)	△285	△128	97	2,792	538	3,015	5	3,019
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	191
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	19
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,192

- (注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。  
 2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。  
 3 営業利益(△は損失)の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。